

304

別記様式第35号（規格A4）（第4条関係）

医療法人決算届

令和5年9月30日

群馬県知事 へ

主たる事務所

所在地 前橋市平和町2丁目5番3号

名称 医療法人社団 横地睦

理事長 横地 みどり

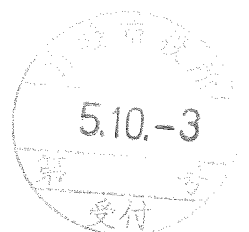
医療法第52条第1項及び医療法施行規則第33条の2の12第1項の規定により、医療法人の決算を次のとおり届け出ます。

添付書類

- 1 事業報告書
- 2 財産目録
- 3 貸借対照表
- 4 損益計算書
- 5 監事の監査報告書
- 6 関係事業者との取引の状況に関する報告書
- 7 決算を承認した社員総会（理事会）の議事録の写し

注 1）医療法第51条第2項の法人にあつては医療法第52条第1項第3号の書類及び医療法施行規則第33条第1項第3号の書類を、社会医療法人にあつては同項第1号の書類を、社会医療法人債発行法人にあつては同項第2号の書類を併せて提出すること。

2）この届出書には副本1部を添えること。



様式 1

事業報告書
(自 令和 4 年 8 月 1 日 至 令和 5 年 7 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 横地眼科医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 群馬県前橋市平和町 2 丁目 5 番 3 号
- (3) 設立認可年月日 平成 2 年 1 0 月 2 4 日
- (4) 設立登記年月日 平成 2 年 1 1 月 1 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人社団 横地眼科医院	群馬県前橋市平和町 2 丁目 5 番 3 号	一般病床 0 床

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
- 令和 4 年 9 月 2 8 日 令和 4 年度決算の決定

様式2

※医療法人整理番号

法 人 名 医療法人社団横地眼科医院

所 在 地 前橋市平和町2丁目5番3号

財 産 目 録

(令和 5年 7月31日現在)

1. 資 産 額	161,462 千円
2. 負 債 額	2,745 千円
3. 純 資 産 額	158,717 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	149,036
B 固 定 資 産	12,426
C 資 産 合 計 (A+B)	161,462
D 負 債 合 計	2,745
E 純 資 産 (C-D)	158,717

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法 人 名	医療法人社団横地眼科医院
所 在 地	前橋市平和町2丁目5番3号

貸 借 対 照 表

(令和5年7月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	149,036	I 流動負債	2,745
II 固定資産	12,426	II 固定負債	0
1 有形固定資産	9,632	(うち医療機関債)	(-)
2 無形固定資産	2,741	負 債 合 計	2,745
3 その他の資産	53	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	(-)	科 目	金 額
		I 出 資 金	22,415
		II 積 立 金	136,302
		III 評価・換算差額等	-
		純 資 産 合 計	158,717
資 産 合 計	161,462	負債・純資産合計	161,462

法 人 名	医療法人社団横地眼科医院
所 在 地	前橋市平和町2丁目5番3号

損 益 計 算 書

(自 令和4年8月1日 至 令和5年7月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	74,813
2 事業費用	78,117
事業損失	3,303
II 事業外収益	828
III 事業外費用	-
経常損失	2,474
IV 特別利益	294
V 特別損失	-
税引前当期純損失	2,179
法人税等	209
当期純損失	2,389

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 横地眼科医院
理事長 横地 みどり殿

私は、医療法人社団横地眼科医院の令和5会計年度（令和4年8月1日から令和5年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年9月27日



